



# 7月の園だより

令和元年7月1日

園のリズムにすっかり慣れた子どもたち、いろんな遊びに挑戦しています。特に『友だちといっしょ』が楽しいようで、子どもたち同士のいろんな関わりがみられます。

夏は泥遊び・水遊びと好奇心を刺激する遊びもたくさん。たっぷり遊んだあとはゆったり体を休めるようにし、静と動のバランスを取って過ごしていきたいと思います。

## <七夕まつり>

7月5日(金)に七夕まつりを行います。笹に飾り付けをしたり、歌を歌ったりゲームをしたりして楽しめます。

## <創立記念日>

7月17日(水)に子ども達とお祝いをします。各クラスで催し物をしてみんなで楽しめます。

## <花クラス保育参観・月組お泊り保育>

7月27日(土) 9:30~10:50

花クラス保育参観

7月28日(日) 14:00

月組お泊り保育

~29日(月) ~14:00

詳細は後日お知らせします。

今月の保育料の引き落としは16日になります。

お盆期間(13~16日)は、通常保育ですが給食・延長保育は実施しません。

6月26日に避難訓練をしました。

## SAKURA COLUMN

### ♪自立♪

当園の職員は、子どもが「できないので先生してください」と言ってきたときには、即座にやってあげます。言葉で伝えられない子が、自分でお着替えができなくて、通りすがりの職員のエプロンの裾を引っ張って訴えてきても、直ぐにやってあげます。逆に子どもが自分でやろうとしている時には、職員は手を出さず見守ります。大人は子どもに自分でやらせようとはしますが、やり方を教わって自分でやった子より、やってもらった子の方が、その後自分でできるようになった時、今度はお友達にもやってあげる子に育つそうです。「自立とは、全てを自分でできることではなく、自分ができないことを他者に頼めること、自分ができるとは他者にもやってあげること」です。お子さんが「抱っこして」とせがんだら、迷わず抱っこしてください。子どもは満足したら、お母さんの膝を離れ遊び始めます。

## 【今後の行事予定】

8月24日(土) 空クラス保育参観・園内研修

9月28日(土) 体育まつり

## 《ご意見・ご要望》

「登園の際、駐車場が込みあい、危険な状態を目にした」との連絡がありました。再々、手紙を配布してお願いしておりますが、時間帯によって長時間の駐車は、他の方が止められず混雑して危険な状態になりますので、早めの移動をお願いします。又、お子様からは絶対に目を離さないで下さい。

## 【7月の行事予定】

月	火	水	木	金	土
1 花苗プロジェクト (月・雪)	2 体育教室 (月・雪) みなとわくわく広場	3	4 プール(月) みなとわくわく広場	5 七夕会 誕生会 絵画(月)	6
8 花苗プロジェクト 予備日	9 みなとわくわく広場	10 太鼓指導 (月)	11 プール(月) みなとわくわく広場 絵画(雪)	12	13
15	16 英会話(月) みなとわくわく広場	17 創立記念日	18 プール(月) みなとわくわく広場	19	20
22 1号夏休み 8月31日まで	23	24	25	26	27 花クラス 保育参観 園内研修
29 28日、29日 お泊り保育(月)	30	31			

# 協同性

<幼児期の終わりまでに育って欲しい姿>

ウ・友だちと関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる。

幼保連携型認定こども園教育・保育要領より

## 大人の配慮

取り組みを邪魔することなく遊びが発展できるように見守ります。



遊びの中に入り込み、子どもの世界を共に感じ、自由な発想を見守り、アドバイザーになります。



本物(実物)を用意し体感する中で、子どもたちが興味・関心を持ち、継続できる環境を整えます。



## 子どもの育ち

幼いころより、情緒が安定すると、周りが見えて関わりを持ち、相手の気持ちを感じ取ります。

他者を意識し、他者の考えを受容し、思いやり、譲り合う気持ちが育まれます。

助け合ったり、教え合ったりして『一緒に!!』という気持ちが芽生えます。

## 協同性は子供集団の中で育ちます

子ども同士の遊びの中ではそれぞれの役割があります。好奇心旺盛でチャレンジしようとする子どもの気持ちを受け止めて、遊びの発展を見守りましょう。どのような役割でも、子どもたちはいろいろな気付きをして【こころ】を育みます。



今年度、園では協同性を育める取り組みとして、日々の保育や行事に子どもたちが参画できるように環境を整えています。空クラスでは、自分の思いを伝え合い、みんなで協力して作り上げ、一つのことを成し遂げていく姿が見られます。7月の創立記念の式典も子どもたちが参画します。





# ほけんだより 7月号

令和元年7月1日  
みなとこども園

暑い日が続くようになり、熱中症が心配な時期となりました。体が暑さに慣れていない梅雨明けや急激に気温が上がった日は特に注意が必要です。普段からの外遊びで体を鍛え、喉がかわいていなくても水分をこまめに摂取するようにしましょう。

## 〈夏にはやる感染症〉

ウイルス感染によって起こる病気です。感染症の予防法としては手洗いとタオルなどの共有は避けることです。他人への感染力も強いので、必ず受診をして医師の診断を受けましょう。

### ◇水いぼ

症状：粟粒大のいぼが胸や腹、わきの下などに出て広がる。部分的に固まって発症することもある。

対応：時間がかかっても自然治癒はするが、長期間を要するため、周囲の小児に感染することを考慮して治療をする。タオルの共有や体の接触も避ける。

※近年、皮膚科医会等では「プールの水ではうつらないのでプールに入っても構わない」との見解も出ておりますが、当園では、プールが小さく体の接触は免れないため、今まで通りの方針で「水いぼが消失するまでは水遊びはできません」ので、ご了承ください。

### ◇とびひ

症状：皮膚に水ぶくれができ、破けて赤くむけたような状態になる。発熱することもある。

対応：患部を触った手で体の他の場所に触れると感染がさらに広がる。登園の際は患部を覆って登園するようにする。タオルの共有や兄弟との入浴は控える。体を清潔に保つことが大切。患部がじくじくしている時はプール・水遊びは避ける。

※感染によって高熱が出て敗血症などを起こして重症化することもありますので、早い段階で受診して適切な治療を受けましょう。

### 手足口病

症状：手の平、足の裏、口の中に水泡ができ、発熱することもある。

対応：口の中に水泡が出ている間  
食欲がない→水分補給を十分に行う  
食欲がある→冷たいスープなどを与える。



### プール熱

症状：39度以上の発熱と喉の痛みがあり、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状が出るのが特徴。

対応：症状がなくなって2日経過するまで出席停止  
自宅安静を要する。許可証が必要。

### 流行性角結膜炎

症状：目が腫れ、充血。発熱や下痢を伴うこともある。

対応：結膜炎の症状が消失し、医師が許可するまで出席停止。  
手指の接触やタオルの共有でも感染するので注意がいる。許可証が必要。



### ヘルパンギーナ

症状：高熱と喉の痛み、口の中の水泡、口内炎が特徴

対応：熱や喉の痛みがあるうちは安静に過ごす

## 水あそび前チェック！

- 爪は伸びていませんか？
- 皮膚に異常はありませんか？
- 熱はありませんか(熱が引いた後、2日以上経っていますか)？
- 鼻水や咳は出ていませんか？
- 目やにや充血はありませんか？
- 食事や睡眠はとれていますか？



## 熱中症 No2

熱中症は、日射病、熱射病などの総称です。日射病は、戸外で強い直射日光にさらされることが原因で、熱射病は室内でも気温の高い場所に長時間いたために起こることが原因です。

予防法は6月のほけんだよりも載せています。



### 熱中症の症状

日射病…顔は赤く、呼吸が荒くなります。皮膚感覚は熱く、体温が上がっても汗が出ず、めまい・頭痛・吐き気などを伴います。

熱射病…顔は青白く、大量の汗をかきます。皮膚感覚は冷たく、めまい・吐き気を伴います。

### 特に気を付けて欲しい事

乳幼児は自分の身体の状態をうまく伝えられないため、よく様子を見ましょう。例えば不機嫌・泣き止まない・元気がない・ふらふらしている・おしっこが出ないなど。

おかしいと思ったら水分補給や温度調節を行い改善しなければ受診しましょう。

### 予防のポイント

- 日中は帽子をかぶって外出をしましょう。日除けのあるベビーカーも照り返して暑くなるので、散歩はできるだけ短時間で切り上げましょう。
- 炎天下での遊びは、長時間に及ばないように注意しましょう。海や屋外プールなどの水辺でも、30分毎に日陰で休息をとるようにしましょう。
- 肩まで隠れる、吸湿性、吸水性に優れた衣服を選びましょう。
- 水分補給は、電解質の入っている経口補水液などの飲み物を与えましょう。



### 登園時にはすでに熱中症(脱水)の可能性も？

他県では、「登園してきた時にはすでに具合が悪く、ぼんやりした感じで良くならないので病院を受診」結果熱中症だった。という事例がありました。

子どもは眠りの間に汗をかくが体内の水分量(絶対量)が大人より少なく脱水を起こしやすいのです。

では、水分をたくさん飲ませたらいいのか？

いいえ！大事なものは食事です。食事には水分がたくさん含まれており活動に必要な栄養も塩分、ビタミン、ミネラルも含まれています。

6月のほけんだよりも載せましたが、例えば、おにぎりとおみそ汁、パンと牛乳でも充分です。簡単でもいいから、とにかく起きたら何かを口にする習慣をつけてください。続けることが一番大事です。

### こんな症状が出たら 医療機関へ

- ・唇が乾いている。
- ・尿の量が少ない。
- ・顔色が悪く、呼びかけに答えない。
- ・体温が40℃を超えている。
- ・けいれんを起こしている。



※環境や状況で症状は刻々と変化します。たとえ軽症であっても症状が良くなるまでは必ず付き添って見守るようにし、一人にしないようにしましょう。